

# 改 肥育牛生産基盤維持緊急対策事業

畜産振興課 200,920千円  
【財源:国庫(重点交付金)】

## 事業の目的

物価高騰の影響を受ける和牛肥育農家に対して、コスト低減等の経営改善に向けた取組を支援するとともに、国内外における宮崎牛の販路・消費拡大を進めることで、農家経営の安定を図る。

## 事業の概要

### (1) 事業内容

- ① 肥育牛基盤維持緊急対策事業 (補助率 定額)  
経営改善に資する取組メニューに取り組んだ肥育農家に対して奨励金を交付 (5千円/頭)
- ② 宮崎牛販路・消費拡大緊急対策事業
  - ア 県民向け消費拡大イベントの実施や牛肉消費券の発行等を支援 (補助率 1/2以内) 【県内】
  - イ 東京食肉市場への生体出荷の推進 (補助率 定額) 【県外】
  - ウ 新規市場への輸出開始を契機とした宮崎牛PRイベント等の開催 【海外】

### (2) 事業の仕組み



### (3) 成果指標

枝肉価格の上昇率 令和8年 対前年比2%増  
生産コストの低減率 令和8年 対前年比5%減



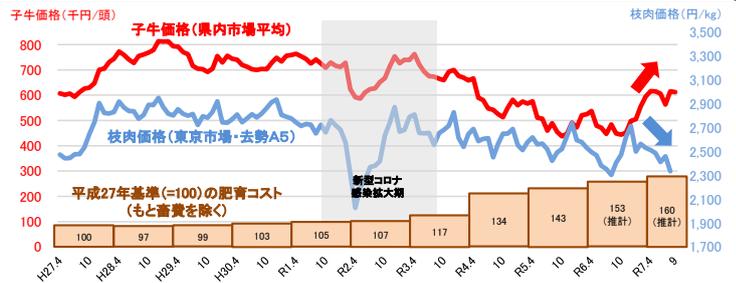
## 事業の期間

令和7年度

# 【別紙】 改 肥育牛生産基盤維持緊急対策事業

## 現状

- 牛肉消費の減退による枝肉価格の低迷が続く中、**生産コストの高止まりに加え、令和7年1月以降、肥育素牛価格の上昇**により、肥育農家の収益性が急激に悪化。
- 物価高騰に伴う消費者の節約志向が続く中、当面、既存市場での需要量増加は見込まれず、コストをカバーできる枝肉価格への回復が困難。



## 対策

### 経営体質の強化

<取組メニュー> 以下のうち、3つ以上に取り組む

- 肥育期間の短縮 (超音波を使った肉質分析等)
- 飼料効率の改善 (飼料分析に基づく給与設計等)
- 事故防止 (ビタミンAの投与等)
- 疾病防止 (削蹄、ワクチン投与等)
- 畜舎環境の改善 (温湿度の管理、石灰塗布等)
- 経営改善 (経営診断の実施等)

### 枝肉価格の回復

県内対策

- <消費拡大イベント>
- <牛肉消費券> (割引券)
- <キャンペーン> (応募)

国内対策

- <東京食肉市場への生体出荷>

海外対策

- <イスラム圏での宮崎牛プロモーション> (カタル R7.3, UAE R8.1, インドネシア(今回))

首都圏でのブランド力強化